



院内の風景「院内地区公民館の上空から見た院内谷」

院内地区には龍岩寺、岳切渓谷、石橋と人気スポットが満載です



魅力発見! 地域活性!
まちづくり
応援
プロジェクト

このコーナーでは、小学校区単位(地区)でまとまって地域活動に取り組む「地域コミュニティ組織」をご紹介します。

院内地区まちづくり協議会

安心安全で笑顔あふれるまちづくり

大好評! 紅葉ウォーキング



地区には、二大観光地の龍岩寺と岳切渓谷があり、龍岩寺は古より地区民の心のよりどころとして、協議会が周辺整備や清掃活動を行ってきました。また、11月の岳切渓谷紅葉ウォーキングは好評で、

院内地区まちづくり協議会は、平成22年の発足時から「笑顔あふれふれあいのあるまちづくり」を理念とし活動してきました。

笑顔あふれふれあいのあるまちづくり

活動の一部をご紹介

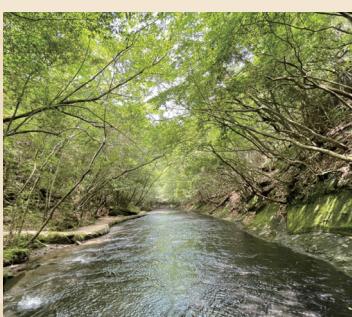


会長
衛藤さん

院内の散策
おすすめスポット

素足で楽しめる! 人気の避暑地「岳切渓谷」

岳切渓谷は、耶馬渓溶岩が造った一枚岩の岩盤を清流が流れる渓谷で、大飛の滝まで2kmの沢が続く全国でも珍しい水流遊歩道です。春は新緑、夏は冷涼な清流、秋は紅葉と、四季折々に人々を楽しませ非日常空間へと誘います。平成31年にキャンプ場もリニューアルし、深緑のコテージで宿泊もできます。



問合せ/まちづくり推進課 コミュニティ係 (☎ 27-8237)

世界かんがい施設遺産 その1

宇佐市長 是永修治

宇佐平野は大分県最大の穀倉地帯ですが、その基盤となつて

いるのが「かんがい施設」です。かんがい施設とは、農作物を育

てるため河川などをせき止め、田や畑に人工的に給排水する施

設のことです。アフガニスタンで銃弾に斃された中村医師が手掛けたのもかんがい施設でした。

水があれば貧困、病気、難民問題などが解決できるのです。

かんがい施設を建設するには、資金の手当て、難工事を成し遂げる技術力、地元調整など幾多の困難を乗り越えなければなりません。宇佐平野の場合も

例外ではなく、先人たちの情熱と血のにじむような苦労の上に成り立っています。市では宇佐土地改良区とともに、平田井路と広瀬井路を「宇佐のかんがい用水群」として、大分県初の世界かんがい施設遺産の登録を目

指しています。

世界かんがい施設遺産とは、かんがいの歴史・発展を明らかにし、かんがい施設の適切な保

全に資するため創設された制度です。認定には、建設から

100年以上経過しているこ

と、農業振興に寄与していること、当時としては先進的技術が

施されていることなどが要件と

なります。先般、国内審査を通過し、現在、国際かんがい排水委員会で審査中。11月にモロッコで開催される国際会議で決まる見込みです。次回は平田井路についてご紹介します。



平田頭首工

記憶をつなぐ

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

このコーナーでは「宇佐市平和ミュージアム（仮称）資料館」の開館に向け、これまで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

38 畑田空襲絵画

宇佐への最後の空襲は、1945年8月8日に宇佐基地と畠田地区の民地一帯が被害にあった空襲で「畠田空襲」と呼ばれています。この絵画は、畠田在住の大森英範さんが小学1年生の時に見た空襲の惨状や戦後の様子などを絵で子どもたちに残そうと1967年に記憶を頼りに制作しました。4コマ漫画などで分かりやすく描かれています。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎ 27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎ 27-8200）